

滝河新聞

※「滝河新聞」は滝川河川事務所が行っている取り組みやイベント、地域の情報など様々な話題を取り上げていきます。令和5年12月版



北海道開発局 札幌開発建設部 滝川河川事務所

<出水対応>

8月5日からの停滞する活発な前線と暖かく湿った空気の影響により、雨竜川流域で激しい雨が降りました。雨竜郡幌加内町では降り始めから171mmを観測し、雨竜川の多度志水位観測所では「氾濫危険水位」を超過する出水(平成30年洪水と同規模)となりました。

そのような状況の中で、当事務所では河川水位や雨量の監視、関係機関との情報共有、現場パトロール等を実施し、内水氾濫被害の防止・軽減を図るとともに、迅速な被災状況の把握等を行いました。



深川市竜水橋付近

8/6撮影

<防災教育支援>

当事務所では、管内の希望する学校に対して防災教育支援を行っています。

左の写真は幌加内小学校での防災教育支援を行っている状況ですが、学生に降雨体験装置で降雨強度の違いを実際に体験していただきました。本来であれば最大150mm/hという猛烈な雨で恐怖するはずでしたが、気温が30℃超えということもあり、子ども達は楽しそうでした。



幌加内小学校防災教育支援

6/22撮影

実施日	場所	支援内容
R5.6.22	幌加内小学校	防災教育支援
R5.10.31	浦臼中学校	防災教育支援

<各種訓練実施>

出水期に向けて、管内の樋門や砂川遊水地水門などの操作訓練を事務所職員、災害協定締結会社、維持業者等と合同で実施しました。また、洪水時は滝川河川事務所庁舎が浸水することを踏まえて、事務所機能を維持することを目的とした砂川遊水地管理棟への移転訓練も今年初めて実施しました。

水質事故対策訓練においては、関係自治体や北海道および空知川河川事務所と合同で開催しており、今年度については滝川河川事務所管内での開催となりました。この訓練では、水質事故を想定したオイルフェンスの展張訓練や油種の違いによる嗅覚確認訓練等を行いました。



樋門開閉操作訓練

8/24撮影

洪水時事務所機能移転訓練



10/24撮影

水質事故対策訓練



11/10撮影

実施日	場所	訓練内容
R5.7.18	砂川遊水地水門	機側操作訓練
R5.7.25	砂川遊水地管理棟	遠隔操作訓練
R5.7.28	砂川遊水地管理棟	堤防決壊時の緊急対策シミュレーション訓練
R5.8.24	袋地樋門、徳富川右岸2号樋門	樋門開閉操作訓練
R5.10.24	砂川遊水地管理棟	洪水時事務所機能移転訓練
R5.11.10	西裡樋門	水質事故対策訓練

<河川清掃>

例年実施している砂川遊水地や石狩川河川敷地での河川清掃に参加しました。構成団体としては、滝川河川事務所、関係自治体・町内会、河川協力団体、建設業協会等であり、この取組を通じて河川空間の美化やゴミの不法投棄防止に向けた啓発を行っています。

- ・R5.5.12 砂川遊水地
- ・R5.5.28 石狩川堤防沿い(滝川周辺)
- ・R5.8.02 石狩川堤防沿い(深川周辺)



砂川遊水地



石狩川(滝川周辺)

<出前講座支援>

管内の希望する学校に対して、出前講座支援を行っています。今年度は深川市立一已小学校と幌加内小学校の学生を対象に、川の学習や水生生物調査、川流れ体験等の河川環境学習を実施しました。



川流れ体験

深川市立一已小学校 R5.7.19



水生生物調査

幌加内小学校 R5.8.22

<イベント関係>

砂川遊水地(砂川オアシスパーク)では、地域の活性化を目的として、令和2年11月に「都市・地域再生等利用区域」の指定を受け、民間事業者等による営利目的とした事業が可能となっています。毎年各種のイベントが開催されているほか、植栽等による環境整備も行われています。

実施日	イベント名称
R5.6.19	パンケ歌志内川 河岸親水広場 植栽会
R5.7.8~9	THE祭 in 砂川遊水地
R5.7.22	川下り(石狩川)
R5.7.23	砂川遊水地 水上体験学習
R5.7.30	防災フェスティバル
R5.8.4	ラブ・リバー砂川夏まつり、砂川納涼花火大会
R5.9.23	砂川スイートマラニック
R5.10.3	石狩川流域圏ルート走行会



パンケ歌志内川
河岸親水広場植栽会



THE祭 in 砂川遊水地



防災フェスティバル



川下り(石狩川)



砂川遊水地 水上体験学習



砂川スイートマラニック



ラブ・リバー砂川夏まつり
砂川納涼花火大会



石狩川流域圏ルート走行会